



地域学校協働本部だより

令和7年2月4日発行 NO.13

港区立赤羽小学校 校長 中村 美奈子

地域コーディネーター 石川 啓子

大鷲 淳子

袖田 正子

地域学校協働本部担当 小林 砂織

西之原 理恵子

節分の玄関装飾

今回は節分です。お正月気分もすっかり落ち着いて、季節は冬真っ只中です。今年はインフルエンザがかつてないほど猛威を奮っています。皆さんは大丈夫ですか？

節分の豆まきには、悪いものを祓って、良いものを呼び込む意味があります。今回の装飾では、鬼をやっつける桃太郎を、福の神様が応援しています。また、春を告げる鳥のメジロがほころんだ梅の花に遊びに来ていますよ。

寒くても、確実に春は近づいています。皆さんもインフルエンザをやっつけて、福を呼び込み、元気に春を迎えましょう。ご来校の際はぜひご覧ください。



地域学校協働本部って何？

地域学校協働本部には、学校と地域を繋ぐ「地域コーディネーター」と呼ばれる人がいます。地域コーディネーターは、学校からの依頼でボランティアさんを募り、子ども達の成長につながるよう先生方の応援をしています。港区には、幼稚園や小学校、中学校に地域学校協働本部があります。まだ設置されていない学校や幼稚園もありますが、各園や各小・中学校は、それぞれの活動をしています。その活動を支えて下さっているのは、その学校や地域のボランティアさんです。ボランティアさんの活動で学校を応援できます。

赤羽小学校の「昔遊び」「装飾の活動」も5年目になります。

けん玉はね…



これからも様々な活動をしていきたいと思っています。その時は、ぜひ、ボランティア活動にご参加ください。

